

通信研究会

〔委員長〕 森村 俊 (電力中央研究所)
〔副委員長〕 平田孝志 (関西大学)
〔幹事〕 宇津圭祐 (東海大学), 木村共孝 (同志社大学)
〔幹事補佐〕 伊藤友輔 (東京理科大学), 篠原祐一 (東京電力パワーグリッド)

日 時 令和2年11月12日 (木) 13:15 ~ 17:15
令和2年11月13日 (金) 13:30 ~ 16:40

場 所 オンライン開催
(参加方法については、後日、通信研究会のウェブページにて案内いたします)

連 催 電子情報通信学会 光通信システム研究会
電子情報通信学会 光ファイバ応用技術研究会

共 催 映像情報メディア学会 放送技術研究会

議 題 放送システム, CATV, 放送素材伝送システム, 伝送路符号化, 情報源符号化, HDTV
および UHDTV, 放送通信連携, 光ファイバ配線敷設・保守運用技術, 光ファイバ特性
測定, 光ファイバ特性解析, 光ケーブル・光コード, 各種用途光ファイバ, 光増幅器・
光中継装置, 光/電気クロスコネクタ・OADM, 光/電気多重・分離, 光送受信機, 光
端局装置, デジタル信号処理・誤り訂正, 光通信計測, データコム用光通信機器, 光
変復調方式, デジタル信号処理アルゴリズム, コヒーレント光通信, 光増幅・中継技
術, 非線形・偏波技術, 空間・可視光伝送, 空間分割多重 (SDM)伝送技術, 量子通信・
暗号化技術, 一般

(オンライン開催) 11月12日 (木) 13:20~14:00 招待講演

CMN-20-047 [招待講演] Recent trends of slope-assisted BOCDR
○Heeyoung Lee (Sibaura Institute of Technology), Kentaro Nakamura (Tokyo Institute
of Technology), Yosuke Mizuno (Yokohama National University)

休憩 (10分)

(オンライン開催) 11月12日 (木) 14:10~15:25 光ファイバ応用技術 1

CMN-20-048 ナノ構造化光ファイバーによる光制御
○山本和広 (九州大学), 山本堅三 (徳島大学)

CMN-20-049 二重3次元ストークスベクトルを用いた縮退2モード間結合のモデル化
○福永涼太郎, 五十嵐浩司 (大阪大学)

CMN-20-050 A Novel Optical Power Measurement Scheme Using an
Amplified-Spontaneous-Emission Feedback Circuit with High Improvements in Optical
Power Resolution

○Hiroji Masuda, Biswajit Biswas, MD Syful Islam, Kokoro Kitamura (Shimane University)

休憩 (10分)

(オンライン開催) 11月12日(木) 15:35~17:15 光通信システム

- CMN-20-051 Beyond 5G モバイルフロントホールにおける広帯域 ADC のダイナミックレンジ向上に関する検討
○斧原聖史, 西岡隼也, 吉田 剛, 鈴木巨生 (三菱電機)
- CMN-20-052 カラーレスコヒーレント受信およびシリコンフォトニクス LO バンクを用いた大規模・高速光スイッチ ~ 設計検討と実証実験 ~
○松本怜典, 井上 崇, 鴻池遼太郎, 松浦裕之, 鈴木恵治郎 (産業技術総合研究所), 森洋二郎 (名古屋大学) 池田和浩, 並木 周, 佐藤健一 (産業技術総合研究所)
- CMN-20-053 体積ホログラム分波器の出力信号の波面補償方法
○林 穂高, 岡本 淳 (北海道大学), 高島武敏 (オプトクエスト) 品田 聡, 後藤優太, 和田尚也 (情報通信研究機構) 小川和久, 富田章久 (北海道大学)
- CMN-20-054 位相変調 Y-00 光通信量子暗号における WDM 信号の一括暗号化実験
○谷澤 健, 二見史生 (玉川大学)

(オンライン開催) 11月13日(金) 13:30~14:45 放送技術

- CMN-20-055 The Optimum Prediction Theory of the Matrix Input Operator by Additive Operator Filter bank
Takuro Kida (Tokyo Institute of Technology), ○Yuichi Kida (Ohu University)
- CMN-20-056 再帰性反射材と PNLC を用いた QR コードによる光伝送方式の応用に関する検討
○青山大河, 前田幹夫 (工学院大学)
- CMN-20-057 地上放送高度化技術検討セグメント分割3階層 SISO 伝送方式による伝送実験について ~ 2K4K 放送を同一周波数で同時に伝送する技術 ~
○並川 巖 (関西テレビ)

休憩 (10分)

(オンライン開催) 11月13日(金) 14:55~16:35 光ファイバ応用技術 2

- CMN-20-058 べき乗間隔パルス列を用いたブリルアン光相関領域解析法によるくぼみのないスペクトル
○三宅大樹, 服部雄大, 伊藤文彦 (島根大学)
- CMN-20-059 符号化 PSP-BOTDR による光ファイバシングルエンドのセンチメートルオーダーの分解能を持つブリルアン計測の実用化
○岸田欣増, 西口憲一, グジク アーター, 李 哲賢 (ニューブレクス) 堀口常雄 (芝浦工業大学), 小山田弥平 (茨城大学)

CMN-20-060 高コヒーレンス波長掃引光源を用いた高精度形状測定

○斉藤崇記 (アンリツ)

CMN-20-061 チャープパルスを用いた光ファイバのリアルタイム分布型音波計測 (DAS) の実用化

○岸田欣増, グジク アーター, 李 哲賢, 西口憲一,
東 大治 (ニューブレクス), 劉 慶文, 何 祖源 (上海交通大学)

◎一般講演 発表 25 分 (質疑応答 5 分を含む)